



検索

記事

株価

求人



検索案内

日経goo

▼ニュース | マネー | IR | IT | 経営 | 住宅 | 生活・グルメ | 教育 | 就職 | 求人 | クルマ | C-Style | ウーマン | ワガマガ | 日経トレンド | おとなのOFF

トップ | 主要 | 経済 | 企業 | 株・為替 | 国際 | 政治 | 社会 | スポーツ | 新製品 | リリース | 社説・春秋 | おくやみ | ネットPLUS | ネットナビ

地域経済

更新: 2007/01/13

【関東】

金子製作所、手軽に車窓ガラスの霜を除去できるカバー開発

プラスチック・金属加工や電子機器のOEM(相手先ブランドによる生産)を手掛ける金子製作所(千葉県流山市、飯村正博社長)は、乗用車のフロントガラスに降りた霜を手軽に除去できるカバー「霜とりくん」を開発した。他社製品に比べコンパクトで低価格化。今シーズン1000セットを試験的に発売し、来年度以降本格販売する。

霜とりくんは鉄製枠とポリエステル生地で構成し、1セット2枚組。霜が降りる前にあらかじめフロントガラスを覆っておき、霜が降りた後に取り外せば視界を確保してすぐに運転できる。上部を付属のマグネットで車体に取り付け、下部をワイパーで挟んで固定する。

着脱が簡単で、小さく3つ折りにして持ち運びやすい。ゴム製シートなど他の霜対策用品に比べ軽量で価格も半額以下という。サイズは2400円のS(縦75センチメートル、横45センチメートル)と2500円のL(縦90センチメートル、横50センチメートル)の2種類。金子製作所の年間売上高は約19億円。

●「関東」記事一覧